

目 次

ご挨拶	1
参加者の皆様へ	8
発表者へのお知らせ	9
会場案内図.....	12
学術集会プログラム	14
学術集会長講演(1 日目 9:30～10:20 第 1 会場・201)	17
歴史に見る看護の専門職化のプロセス:高度実践と役割拡大に焦点をあてて	
川原 由佳里(日本赤十字看護大学)	
座長: 金井 一薫(徳島文理大学)	
教育講演(1 日目 10:30～11:50 第 1 会場・201)	21
日本の高度実践看護の始まり、今、そしてこれから	
岡谷 恵子(日本看護系大学協議会)	
座長: 川嶋 みどり(日本赤十字看護大学)	
招聘講演(1 日目 13:00～14:50 第 1 会場・201)	25
The Evolution and Future of Advanced Practice	
Julie Fairman, PhD, RN, FAAN (University of Pennsylvania, School of Nursing)	
座長: 川原 由佳里(日本赤十字看護大学)	
通訳: 遠藤 花子(日本赤十字看護大学)	
シンポジウム(2 日目 10:40～12:40 第 1 会場・201)	31
高度実践時代に向けて看護と専門職のこれからを考える	
宇佐美 しおり(四天王寺大学)	
峯川 浩子(常葉大学)	
塚本 容子(北海道医療大学大学院)	
座長: 田中 幸子(東京慈恵会医科大学)	
春日 広美(東京医科大学)	
理事会セッション	39
◇理事会セッション 1(1 日目 15:00～16:30 第 1 会場・201)	
従軍慰安婦の真実	
講 師:	永田 浩三(武蔵大学)
司 会:	川嶋 みどり(日本赤十字看護大学)
	屋宜 譜美子(元了徳寺大学)

◇理事会セッション 2(2 日目 9:00～10:10 第 1 会場・201)

教育制度の変化から看護専門職の未来を考える

話題提供者: 吉田 澄恵(東京医療保健大学)

司 会: 城丸 瑞恵(札幌医科大学)

◇理事会セッション 3(2 日目 10:40～12:10 第 2 会場・202)

今、改めて看護歴史の研究方法を学ぶ(第 5 回)看護制度史

話題提供者: 矢野 正子(聖マリア学院大学)

司 会: 丸山 マサ美(九州大学大学院)

一般演題(口演・卒業研究)

◇第 1 群(2 日目 9:00～10:30 第 3 会場・203) 48

座長: 大川 美千代(群馬県立県民健康科学大学)

口演 1 京都看病婦学校第二回卒業生不破ゆうの生涯と看護活動

○ 徳川 早知子(滋賀医科大学)

岡山 寧子(同志社女子大学)

口演 2 公衆衛生看護の実践の先駆け ―小山シズに焦点をあてて―

○ 高橋 朋子(日本赤十字看護大学)

吉川 龍子(元日本赤十字看護大学図書館)

口演 3 保健婦規則制定前後に紹介された海外の公衆衛生看護婦

○ 川上 裕子(亀田医療大学)

◇第 2 群(2 日目 9:00～10:00 第 2 会場・202) 54

座長: 三上 れつ(中部大学)

卒業研究 1 沖縄戦の経験が女学徒にもたらした変化

～戦争を経ての平和への思いに焦点をあてて～

○ 半田 味那(芳賀赤十字病院)

卒業研究 2 V. E. フランクルの唱えた生きる意味から学ぶ

看護師の患者援助の在り方について

○ 清水 かれん(日本赤十字社医療センター)

口演 4 昭和期における緒方助産婦教育所の変遷

○ 阿部 奈緒美(奈良女子大学アジア・ジェンダー文化学研究センター)

◇第3群(2日目 10:40~12:10 第3会場・203) 60

座長: 刀根 洋子(和洋女子大学)

口演5 フランス近代における看護修道女
ーパリの病院と女子修道会の関係を中心にー
○ 野口 理恵(奈良女子大学大学院)

口演6 アイルランドにおける訪問看護、病院看護・教育そしてホスピスの創立
ー1815~79年 愛の姉妹会修道会の活動を通してー
○ 細野 容子

口演7 ヘンダーソン看護論再考
ーヘンリー街セツルメントから“The Future of Nursing”へ
○ 田中 総一郎・田中 愛希子(たなか循環器内科クリニック)

一般演題(示説)

◇第1群(1日目 15:00~16:20 第4会場・206) 68

座長: 佐藤 公美子(元札幌医科大学)

示説1 道東別海地区の地域母子保健を支えた助産師の役割
ーA町母子健康センター50年の歩みー
○ 須藤 桃代・高橋 弘子(北海道科学大学)

示説2 看護におけるオーラル・ヒストリー研究に関する倫理的配慮の動向
○ 田中 幸子(東京慈恵会医科大学)
川原 由佳里(日本赤十字看護大学)
小野 桂(神奈川県立図書館)
川上 裕子(亀田医療大学)

示説3 富士川游の科学的看護に関する見解
○ 中井 芙美子(広島都市学園大学)
佐々木 秀美(広島文化学園大学)

示説4 男女同権に関する富士川游の見解
○ 岡田 京子・前信 由美・田村 和恵・迫田 千加子・平岡 正史
平光 修・佐々木 秀美(広島文化学園大学)

◇第2群(1日目 15:00~16:20 第5会場・204) 76

座長: 丸山 マサ美(九州大学大学院)

示説5 明治期以降の看護書にみる和洋病室の設定と病床の記述
○ 山口 みのり(静岡県立大学)

示説 6 熱布清拭の開発から現在までの歴史的変遷
ー熱布清拭開発者へのインタビューを含めた検討ー

- 酒井 千恵(日本赤十字看護大学)
- 内山 孝子(帝京平成大学)

示説 7 1970 年代後半の看護系雑誌のタイトルから読み取る看護における
知的関心の動向

- 菊地 ひとみ(東京都看護協会)
- 細野 知子(日本赤十字看護大学)
- 村上 優子(首都大学東京)
- 伊田 裕美(首都大学東京大学院)

示説 8 看護過程モデルの導入をめぐる看護基礎教育の歴史的考察(続編)
ー看護師養成課程のテキストを通してー

- 江頭 典江(京都先端科学大学)

◇第 3 群(2 日目 9:00～10:20 第 4 会場・206) 84

座長: 滝内 隆子(金沢医科大学)

示説 9 日本における戦争神経症に関する精神科医療及び看護の変遷
ー第二次世界大戦終戦までの動向ー

- 内藤 なづな(公益財団法人神経研究所附属晴和病院)
- 鷹野 朋実・古城門 靖子(日本赤十字看護大学)

示説 10 日本統治下台湾における助産婦(産婆)の養成
ー養成規則と養成数を中心にー

- 小川 景子(東海大学医療技術短期大学)

示説 11 太平洋戦争終結後の文部次官による没収指定図書を通牒
ーさいたま赤十字看護専門学校所蔵「教育関係綴」にみるその概要ー

- 舟越 五百子(日本赤十字秋田看護大学)

示説 12 直接占領下 沖縄県の離島におけるトラコーマ感染症対策

- 安和 やよい(名桜大学総合研究所)
- 名城 一枝(名桜大学)

◇第 4 群(2 日目 10:40～12:20 第 4 会場・206) 92

座長: 岡山 寧子(同志社女子大学)・鷹野 朋実(日本赤十字看護大学)

示説 13 明治期における徳島県の産婆養成ー規則と登録産婆の変遷からー

- 高橋 順子・湯浅 貴実子(四国大学)

示説 14 秋間為が明治 27 年に設立申請した博愛看護婦学校の特徴

- 小川 景子(東海大学医療技術短期大学)
- 照川 眞木(神奈川県立衛生看護専門学校)

示説 15 青森県の保健師教育における弘前女子厚生専門学校の貢献

- 菊池 美智子・太田 尚子(青森中央学院大学)
- 山本 春江(八戸学院大学)

示説 16 占領期における養護教諭の養成に関する検討報告—PHW 文書より—

- 小松 妙子(秀明大学)
- 滝内 隆子(金沢医科大学)

示説 17 岐阜県における定時制高等学校衛生看護科の開設 第 2 報
—岐阜県立多治見北高等学校に焦点をあてて—

- 留田 由美・岡本 千尋・木村 恵子(中部学院大学)
- 滝内 隆子(金沢医科大学)

交流セッション..... 103

◇交流セッション 1(1 日目 15:00~16:30 第 2 会場・202)

歴史研究の技法を学ぶ —時代背景の理解と年表作成に始まる歴史研究—

話題提供者: 鈴木 紀子(順天堂大学)
司 会: 窪島 領子(東京医療学院大学)

◇交流セッション 2(2 日目 9:00~10:30 第 6 会場・207)

—被爆地長崎における放射線看護教育の歩み—

話題提供者: 浦田 秀子(長崎大学大学院)
松成 裕子(鹿児島大学)
新川 哲子(長崎大学大学院)
大石 紘大(長崎大学大学院)
司 会: 今村 圭子(鹿児島大学)

日本看護歴史学会 大会・学術集会開催状況..... 108

第 33 回学術集会 企画委員・実行委員・協力委員名簿..... 110

日本看護歴史学会第 33 回学術集会 ご支援をいただいた企業一覧 111